

第5回アジアパラ競技大会（2026/愛知・名古屋）のマスコット「ウズミン」のプロフィールを紹介します！！

「ウズミン」という名前は、「水」から発想を広げて「渦（うず）」と「泉（いずみ）」という言葉に基づいています。ここには、パラアスリートたちの熱い思いが「渦」となって愛知・名古屋に集まり、そこで生まれた感動が「泉」のように湧き上がって、アジア中に広がっていく大会となってほしいという願いを込めているとのこと。



ウズミンのチャームポイントは、大きな目とシャチホコのような頭。大きな目はアジア中のパラアスリートたちの活躍をいつでも見守ることができます。シャチホコのような頭には守り神の不思議な力が宿っており、アジア中の子どもたちの声援をパラアスリートへと届けることができます。

ウズミンの特技は誰とでもすぐに仲良くなれることです。言葉を交わさずとも、ふれあうだけで気持ちが伝わり、たちまち友達になることができます。また、ウズミンはどんな困難でも乗り越えるまで挑戦する、負けず嫌いな性格です。自分で限界を決めずにウズミンが何度もチャレンジする姿は、アジア中の人々を勇気づけます。このように、ウズミンは愛知・名古屋 2026 大会を通じて、挑戦し続けることの素晴らしさを伝えるメッセンジャーなのです。

そんなウズミンは愛知・名古屋 2026 大会で、パラスポーツの魅力や熱狂を通じて人々が“IMAGINE ONE HEART ころを、ひとつにすることを願っています。皆さんも心温かい声援を送ってくださいね。